

YMCA 大阪青年



5

ユースボランティアリーダー活動の 価値について



私がユースボランティアリーダー(以下「リーダー」として活動している時は、この経験が仕事に活かせるとか、人生において役に立つなどとは全く意識していませんでした。当時は、子どもたち(以下「メンバー」と一緒に遊んでいるだけ)だったからです。しかし、メンバーと時間を共有する中で、メンバーそれぞれに嬉しいことや嫌なこと、気持ちの持ち方が違うことに気付くようになりました。メンバーとは一期一会ではありながらも、せっかく出会えた「仲間」として、一緒にいる時間をどのように楽しく過ごせばいいかを考えるようになりました。リーダー活動を通して、ひとり一人とのつながりを大切に、良い方向に働きかけることが、私の人生の基本的な考え方になりました。もし、リーダー活動がアルバイトだったら、報酬という基準を超えてまで楽しく過ごそうとは思わず、私はこのことに気づくことができなかつた気がします。

社会人になり、仕事でお客様やお得意様に何ができるかと考える日々を過ごしていました。入社して数年後、阪神・淡路大震災が発生し大変なことになりました。物流が止まってしまう、何ができるかを考えた末、困っていたお得意様のもとへ、物流グループ会社社員と

共に駆け付けました。いち早く納品を再開することができ、大変喜んでいただきました。その後、物流基地で全国から送られてくる支援物資の仕分けをボランティアと共に行いました。この時、すべき業務が多く、情報も錯綜する中でボランティアと共いかに効率よく作業を行うかの方法を考え、取組むことができたのは、リーダー活動という経験があったからこそその出来事でした。

それから約十年後、世の中で環境問題に関する意識が高まり、フィランソロピーや社会貢献という言葉が聞かれるようになり、私はCSR推進部に異動しました。企業人として非営利団体の皆様や東日本大震災の被災者の方々に、ひとり一人とのつながりを大切に支援させていただきました。また、国内での植林活動や、アフリカでの森林保全活動・生活向上支援・児童労働撲滅に関する企業のプログラムも実施することができました。

近年、就職活動の際に、社会貢献活動がしたい、世の中の役に立ちたいという志望動機が多いと聞きます。このような向上心は非常に大切です。まずは身近な目の前にどのような課題があるかを考えてみるというのはいかがでしょうか。そして「どうやって解決するか」

を考えてみる。リーダー活動をされている皆さんであれば、楽しくなさそうなメンバーがいたら、「一緒にこれやってみよう」と声をかけるとか、楽しくてたまらないメンバーがいたら「みんなにも教えてあげて」と楽しさを分け合うことをすすめるなど、気づくことがあると思います。

私自身振り返ってみると、リーダー時代にはどう楽しく過ごすかということだけを考えていましたが、私の価値観の礎となるものが形成された時期でした。

リーダーの皆さん、自分ができていることをすることで十分だと思います。みんなできつなぐって、みんなで良くなっていく。将来、振り返った時にリーダー活動の価値をそれぞれが発見するのだと思います。



YMCA アンバサダー
(元ユースボランティア)
リーダー

うえしま ゆきまさ
上島 之政

■大阪YMCAの使命

大阪YMCAは、聖書に示されたイエス・キリストの愛と奉仕の生き方に学び、YMCAの世界的な運動に連なり、希望を持って、共に生きる社会の実現をめざします。

- ボランティア精神をはぐくみ、互いに協力し、明るくあたたかい地域社会の形成に努めます。
- すべての世代の人びとが、出会いと生きがいを見いだすための、生涯にわたる気づきと学びの活動を展開します。

- 未来を築く力強い子どもたちを、家庭、地域社会と共に育てます。
- 生命を尊重する心を養い、自然と人間が調和する働きをすすめます。
- 世界の人びとと力を合わせ、環境、人権、貧困の課題に取り組み、平和で公正な世界をめざします。

ユースボランティアリーダーの活動の魅力

現役ユースボランティアリーダー ^{ほり} 堀 ちはる (ちーずリーダー)

私は、ユースボランティアリーダーとして主に小学生の子どもたちと野外活動をしています。自由時間では、このフィールドだからこそできる遊びをします。木をバトンにしてリレーをする、石を積んで高さを競ってみる、石や葉っぱを使って顔をつくってみる、大きな木や長細い木を使って秘密基地をつくってみるなど、まわりの自然を使って遊びます。リーダーとして、安全を守りながら、子どもたちのやりたいことを最大限に引き出し、一人ひとりのびのびと“自分らしくいられる”居場所にできるようにと心がけて活動しています。

リーダー活動では“多くの出会い”があります。その出会いは、楽しさや喜びを与えてくれることはもちろん、時に悩みとして私自身に立ちはだかることもあります。でも、その一つひとつが、将来、教育の道に進みたい私にとって大切な糧となっています。しんどいことや難しいことにも一緒に挑戦し、共に喜ぶこと、初めて出会った子どもたちと生活を共にし、心が通じ合う瞬間を実感すること、そんな心動かされる様々な時間は、リーダー活動をしているからこそ得られるもので、リーダー活動をしていく大きな原動力となっています。今年度、どんな出会いと体験が待っているのか、とても楽しみです。



スタッフとリーダーとの関わり

野外活動スタッフ ^{きりどおし なつみ} 切通 菜摘

YMCAスタッフとして働く中で、多くの人との出会いと繋がりが私自身を大きく成長させてくれています。その中でも、リーダーとの関わりは、私にとってYMCAで働く喜びを感じる大切な一部です。プログラムのねらいや内容を決めるためにミーティングを重ねたり、リーダートレーニングで寝食を共にしながら、切磋琢磨したりと、プログラム当日だけではなく時間での関わりが、心の距離を縮めてくれる密度の濃いものとなっています。ちょっとした小話でお腹を抱えて笑い合うこと、真剣に考え悩み合うこと、時にぶつかり合うこと、共に涙を流すこと、何もなければただ横に居ること、そんなリーダーとの交わりの時間は、私にとって“他者と共にある”ことの幸せを教えてくれるものです。日々の活動を通じて、大切な仲間が創られていくことに感謝いたします。最後に、リーダーのみなさん、いつもありがとうございます。これからも活動を共にできることを楽しみにしています。



娘にとってのリーダーの存在

野外活動メンバー保護者 ^{まつがした} 松ヶ下 かおり

娘は小学1年生から月1回の定例会、海・スキーキャンプで活動させていただいていますが、その娘の成長と共に、リーダーとの関わり方も変化を遂げ、どんどん深くなっていくようです。家族でもなく、友だちでもない存在。毎日会うわけではないので、オハヨウの時は少し恥ずかしく、サヨナラの時はぐっと距離が縮んでいて。未知なことへの挑戦に、寄り添って応援してくれたり、共に思いっきり楽しんだり…ベストな距離にいて、娘の心の中にじわっと存在しています。リーダーとの活動を経て、今見ている世界はほんの一部で、実はもっと広がりがあること、初めて会ったお友達と集まれば、雨の日でもとても愉快になれることを自然に会得していると感じます。

小学校高学年になった現在、彼女のキラキラ笑顔は、残念ながら家族カメラでは捉えることができなくなり、YMCAでの活動中のものばかりとなってしまいました。少し嫉妬を感じつつも…、いつも楽しい時間を娘と共に過ごしていただき、ありがとうございます。

ユースボランティアリーダー説明会を行います!

大学生になってボランティア活動をしたいと思っている方、子どもが好きな方、少しでも興味をお持ちいただけただけの方、ぜひご参加ください!

2022年5月9日(月)、20日(金)、26日(木)
19:00-20:00

*全日程オンライン (Google Meet) で実施します
*QRコードよりお申し込みください



第26回 大阪YMCA インターナショナル・チャリティーラン2021

2022年3月20日(日)、花博記念公園鶴見緑地特設コースにて延期されていた第26回大阪YMCAインターナショナル・チャリティーラン2021を開催しました。参加人数138名、日本語学校留学生を中心としたボランティア、スタッフを含め合計約200名が集まりました。また、皆様のご協力により、1,384,054円(4月18日現在)の支援金を集めることができました。

ご支援いただきました企業、各種団体、ワイズメンズクラブをはじめ、関わっていただいた全ての方に、心から感謝申し上げます。

今大会では、個人種目のみの開催、好きな時間に随時参加できるなど、密集を回避する感染症対策を行いました。またキッズ向けオリエンテーリングや車椅子体験コーナーの新しい取り組みも行いました。チャリティーランに寄せられた支援金は、大阪YMCAの障がい児・者支援プログラム実施費用として、大切に用いさせていただきます。

チャリティーランが支援した2021年度大阪YMCA実施プログラム

- 発達障がい児体育プログラム(サポート体育)
- 発達障がい児野外活動(野遊びクラブ)
- 知的障がい児水泳プログラム(エンジェルスイミング)
- 児童発達相談窓口、子育て講演会



運営ボランティアの声

当日は、大阪YMCAの日本語学校と大阪YMCA国際専門学校の留学生ら16名が、運営ボランティアとして参加しました。参加者からは「コロナ禍でマスクをしながらでも、みんなが集まって楽しかった。」「いい天気の中で、一緒に汗を流しながら走ることができてよかった。」という声もあり、久しぶりの屋外でのイベントに多くの笑顔が見られました。

車椅子体験コーナー

パラリンピックが昨年開催されたこともあり、障がい者スポーツに対する理解を深めるねらいで、車椅子体験コーナーを設置し、多くの方に試乗してもらうことができました。「思ったより乗りやすい」「足が不自由でも移動ができる」など様々な気づきをいただきました。使用した赤い車椅子は元阪神タイガース 盗塁王の赤星憲広選手からの寄贈品です。赤星選手が新人の頃、車椅子に乗った肢体不自由なファンの方からの声援に支えられ、勇気づけられたことをきっかけに車椅子の寄贈を始められました。



大阪YMCA 140周年創立記念礼拝お知らせ

大阪YMCAは1882年6月4日に創立し、今年で創立140周年を迎えます。皆さまの、会員、ボランティア、メンバー、職員としての関わりにより、使命実現を目指して歩んで参りました。

創立の志に立ち返り、心新たに未来へと歩みを進めるため、下記の通り創立記念礼拝を開催いたします。皆さまと祈りと希望を共有するひと時にしたいと願っております。ご参加をお待ちしております。

会長 岩坂 二規
総主事 小川 健一郎

日時：2022年6月4日(土)10:00～

開催方法：オンライン

奨励：本庄 侑子牧師(日本基督教団 大阪教会)

※オンラインで配信します。詳細は5月中旬に大阪YMCAのホームページにてご案内いたします。

問合せ：大阪YMCA統括本部

TEL：06-6441-0894

E-mail：info@osakaymca.org

第6回グローバルユースカンファレンス(GYC)を開催しました

2022年3月25日(金)～27日(日)に第6回GYCを開催しました。参加者は40名、14の国と地域から集まり、30名のグローバルボランティアによって運営されました。今回のGYCは、「デジタル世界における若者の心の健康(メンタルヘルス)と幸福(ウェルビーイング)」というテーマでオンラインで実施しました。パネルディスカッション、ワークショップを行い、「ネット環境における孤独や孤立に対処するために何をすべきか」「ネット上での非現実的な期待がもたらす悪影響に対処するにはどうすべきか」等について学び、議論しました。最終的に、若者のメンタルヘルスを良好にするための政策や支

援について、CALL TO ACTION(行動への呼びかけ)にまとめ、自分たちの行動計画を作成しました。今回のGYCは、参加者と11の国と地域からのグローバルボランティアのリーダーシップによって若者の世界共通の課題に向き合うことができました。

※詳細はこちらのサイトをご覧ください。

<https://global-engagement.wixsite.com/globaldepartmentblog/gyc>



会員・賛助会員としてのご協力に感謝申し上げます。

2022年3月度報告(敬称略)

【新規会員】

杉村 マキ
徳野 優月

川端 康彦
川俣 茂
北村 知三

工藤 義正

【継続会員】

天野 利男
有田 和子
井上 公男
井上都志弘
井上 佑起子
井上 陽子
岩坂 二規
岩田 晋
植下 五郎
上田 乃生子
宇都宮 垂穂
大岸 弘子
大藪 暢子
岡山 牧人
加計 純子
粕谷 和彦
金岡 重雄
川島 洋一

國友 朝子

後藤 帆花

小西 和子

小山 陽菜

坂西 卓郎

笹田 英生

佐藤 祐規子

志田 育夫

島田 榮一

清水 要

清水 汎

末岡 成夫

杉本 恵俊

高尾 咲葵

竹花 マリ子

田中 八重子

谷 正一

谷川 俊一

津野 忠昭

富賀 理恵

中村 楓

西井 麻子

錦織 一郎

長谷川 洋一

林 恵美子

廣田 康人

福島 眞一

福島 文子

前田 貴史

牧口 望

松尾 博之

松山 隆義

丸尾 欽造

森 雅史

森浦 隆之

保田 圭子

山形 浩一

山口 実紀

山崎 あすか

山本 直嗣

横田 憲子

吉岡 香代子

吉田 全孝

吉田 由美

脇本 博

和田 佐保

【継続賛助会員】

共栄社化学株式会社

京王観光株式会社

株式会社甲南保険センター

日東化成株式会社

株式会社ワイサービス

大阪YMCA 早天祈祷会

YMCAを愛する人びとによって共に祈る時(毎月第3金曜日予定)が持たれています。YMCAの様々な場で活動されている方々にお話をいただき、人生の歩みを分かち合う恵みの時としています。

■第337回 日時...2022年5月20日(金) 7:30～8:15

※朝食会はございません。

証し...^{おがさわら こういち}小笠原 浩一さん(宣教落語家、国際飢餓対策機構親善大使)

※中止の場合は大阪YMCAホームページ「NEWS 新着情報」でお知らせいたします。

お問い合わせ...大阪YMCA 統括本部 総務

TEL：06-6441-0894

E-mail：info@osakaymca.org

大阪YMCAのホームページで
その他の情報をご覧ください
ます。

